

授業科目	小児看護学概論	2 学年・後期・1 単位 (15 時間)	
		看護	必修

科目担当責任者	今野美紀 (保健医療学研究棟 E112 号) e-mail : miki@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	田畑久江、浅利剛史、澤田いずみ		
概要	本科目は小児看護における主要な概念である「小児」「家族」「健康」「成長」「発達」「環境」「社会」について学び、その看護の目的・方法について検討する。主な内容は「小児看護の主要な概念」「小児の人権」「小児と家族」「小児を取り巻く環境と政策・法律」「小児の成長と発達」である。学習主題ごとにグループを主体としたミニ演習が計画されており、学生は学んだ知識をその都度、活用しながら学習を進めていく。		
到達目標	1. 小児看護における主要な概念を説明できる。 2. 小児の成長と発達を促進する看護方法について説明できる。 3. 健康的な小児の生活習慣について説明できる。 4. 小児と家族を中心とする看護の特徴について説明できる。		
関連科目	小児看護方法、小児看護実習、疾病治療論 3		
評価	評価対象	評価割合 (%)	備考
	定期試験	80%	
	観察レポート	8%	
	離乳食レポート	8%	
	学習態度	4%	
教科書	①二宮啓子 [最新版] 「小児看護学Ⅰ 改訂第4版」 南江堂 ②今野美紀 [最新版] 「小児看護学Ⅱ 改訂第4版」 南江堂		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	学習要項、演習要項を確認し、演習には積極的に参加すること。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	本科目の目的・目標、学習内容・方法、履修上の留意事項、課題の提示(0~6 歳児を観察しレポートを作成する) 対象、小児看護の歴史、役割、小児の権利の擁護、今日の課題	事前：児童の権利に関する条約の内容確認(外務省、ユニセフ HP など)閲覧 事後：授業内容の振り返り	講義	今野
2	成長発達の特徴(身体、認知、情緒、社会)、評価方法	事前：教科書を読む(概論) 事後：授業内容の振り返り	〃	田畑
3	母性・親性の概念、家族の機能と構造、システムとしての家族、小児と家族中心のケア	事前：教科書を読む(概論) 事後：授業内容の振り返り	〃	〃
4	小児に活用できる社会資源(乳幼児健診、利用可能なサービス他)	事前：札幌市 HP より、母子保健に関する情報内容の確認、教科書(概論)を読む 事後：授業内容の振り返り	〃	今野
5	児童虐待と対策	事前：教科書を読む(概論) 事後：授業内容の振り返り	〃	澤田
6	小児の成長・発達に関するグループワーク オリエンテーション時に提示した課題のレポートを持参してディスカッションを行う(子育て、成長発達、家族関係、他)	事前：教科書(概論)を読む、乳幼児観察と保護者インタビューをし、レポートの作成 事後：授業内容の振り返り	演習	今野・ 田畑・浅利

7	小児の生活習慣(栄養・排泄・睡眠・清潔・運動など)の特徴、影響要因、生体への影響	事前：教科書(概論)を読む 事後：授業内容の振り返り	講義	浅利
8	調乳方法・発達に合わせた離乳食の調理形態(準備・後片付け)	事前：演習要項の課題への取組み、教科書(技術)を読む 事後：授業内容の振り返り	演習	浅利・ 今野・田畑